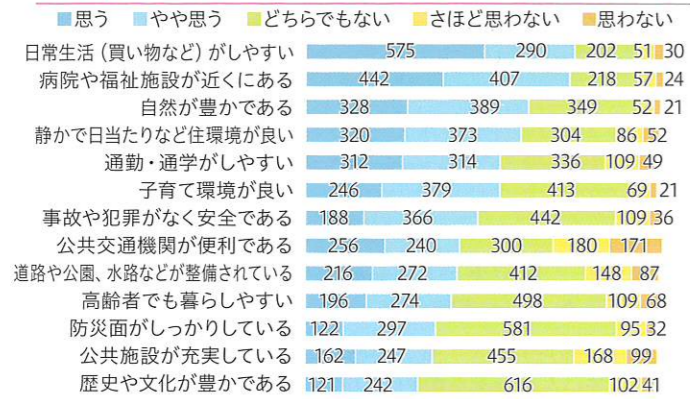
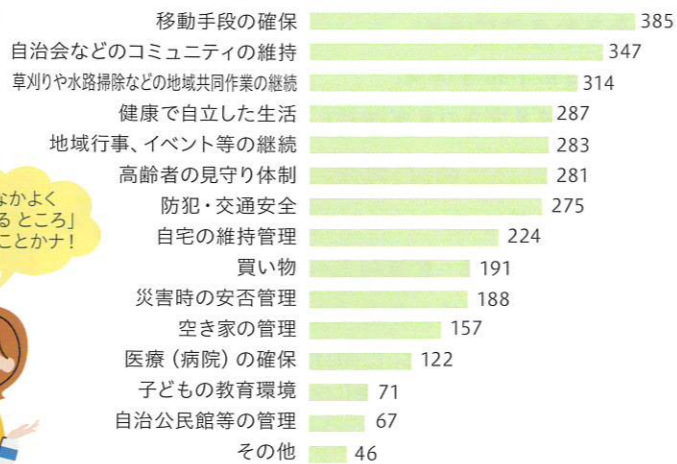
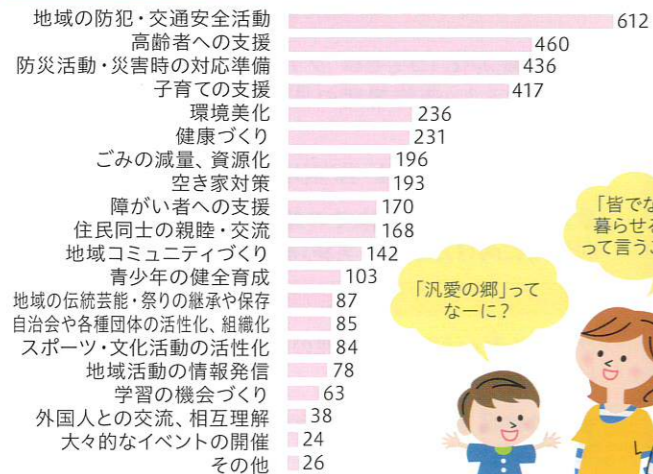


長森東地域に住んで、どのように感じますか

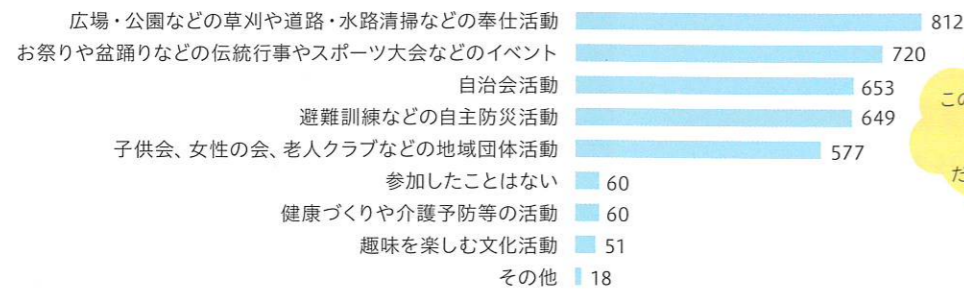


総じて、住みやすい地域との評価

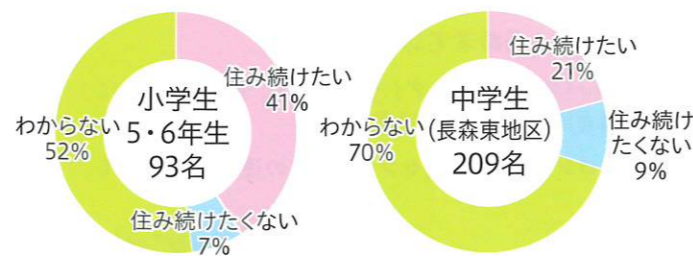
今後、優先的に取り組むべきこと



これまで、どのような活動に参加されましたか

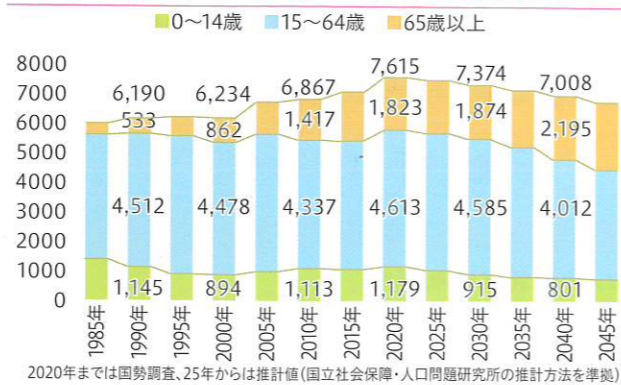


大人になっても長森東地域に住みたいですか? 小中学生アンケート



「わからない」を除く回答の70%~80%が「住み続けたい」

長森東地区年齢(3区分)別推計人口



岐阜市全体よりもゆっくりだが「少子高齢化」は進行困っていること・将来困ると思われること

長森東 汎愛の郷づくりビジョン

=長森東汎愛の郷づくり協議会=

地域の50歳を迎える2031年を見越して、長森東地域の将来像を皆さんにお示しをするため、アンケートを実施しました。

多くのご提言を頂き関係役員で検討を重ねてこれからの活動目安、「長森東汎愛の郷づくりビジョン」をまとめました。皆さんが主役の考えで楽しく活動が出来れば幸いです。

長森東汎愛の郷づくり協議会 赤地 鉄治



ビジョン策定経過

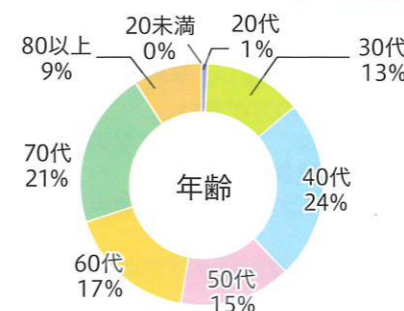
年月	取り組み
令和2年2月	長森東汎愛の郷づくり協議会設立
令和2年7月	第1回ビジョン策定委員会
令和3年11月	第5回ビジョン策定委員会 アンケート項目を決定
令和4年1月	アンケート用紙配布(集計・分析~4月)
令和4年5月	ワークショップ(第6回委員会)開催
令和4年11月	第7回委員会 「案」決定
令和4年12月	ビジョン原案に対する意見聴取(パブリックコメント)
令和5年1月	第8回ビジョン策定委員会 最終調整・決定
令和5年3月	長森東汎愛の郷づくりビジョン 公表・配布



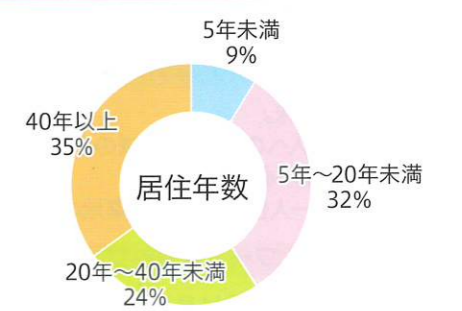
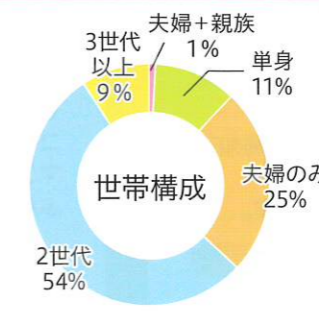
汎愛の郷のホームページでも御覧頂けます

アンケートへの回答を頂いた方

自治会員・PTA会員・役員経験者 1,166名 他に小中学生



回答者の約半数は「子育て世代」



回答者の2/3が居住40年未満



地域の安全

アンケートから

夜間暗いところがあり怖い。
長森駅や手力駅に徒歩で向かう人が、夜間自動車からは見えなくて危険。
人や自家用車が巡回するだけのパトロールは効果に疑問。

ワークショップでの提言

センサーライトが普及すれば防犯カメラに代わる効果が期待できる。
自治会の青パトと青少年の夜間パトロールを統合してはどうか。それには自前の車が必要。

子育て支援

アンケートから

安心して子供を遊ばせる「公園」が少ない。
琴塚古墳を子どもや老人の健康管理に利用できる場に。
放課後の子供を見守って貰えると。
登下校の見守りが増えると安心。
「地域の祖父母と地域の孫」的な関係があると災害などの時に安心。

ワークショップでの提言

琴塚古墳を明るく安全に整備。
「放課後児童」対応するには課題が多い。



健康づくり・生涯学習

アンケートから

病院・介護施設などが多く便利。
運動会は競技主体でなく、健康・体力作りの内容に。
ラジオ体操の普及・実施拡大を。

ワークショップでの提言

歩け歩け大会は、小学校との連携又は家族連れで楽しめる内容に。

自治会などのコミュニティの維持

アンケートから

広報が不足気味。
転入して来た人への長森東地域の自治会等の活動の周知徹底と加入促進が必要。
空き家・高齢一人住い・耕作放棄地の増加などが不安。

ワークショップでの提言

地域活動の情報発信は身近な情報が不足。
役員のなり手がいない、負担軽減が必要。

地域の連携・環境維持

アンケートから

自然が豊かで住みやすい。
夏祭りは、役員の負担を減らすなど、工夫をして再開して欲しい。
市民運動会は、時間の短縮・競技主体から体力作りなど、やり方を変えると良い。
530運動・クリーンシティは近所の情報交換の面も有るが、作業時の安全に配慮が必要。
資源分別回収は、今のままが良いのか検討を。
成人式はもっと広域で。
琴塚古墳は地域の財産だが、鬱蒼として暗くて敬遠。
耕作放棄地や空き家が増えつつある。

ワークショップでの提言

夏祭り、市民運動会など地域住民が協力し楽しめる行事は長森東地区の自慢だ。
夏祭りは、企画の見直し(販売方法等)や・新しい仕組みづくりが必要。



防災活動・災害時の対応準備

アンケートから

広報不足 参加者が減少している。
避難所の活用は、実際上不可能!
小学校へ避難しても物資が足りないことを知った。「自助が必要」。
高齢で避難訓練に参加できない。

ワークショップでの提言

防災意識を向上させ、避難場所など防災時の対応について知識が持てる活動にすると良い。

高齢者支援

アンケートから

買物には便利な地域だが高齢者には課題も。
空き家の活用などで、老人が楽しく集まれるサロンの設置・開催をしてほしい。
敬老会は、自力で行けない。学校や公民館での行事よりも、使い易い記念品の方が良い。
コミュニティバスは、コース・ダイヤの見直し、またはデマンドタクシーの検討を。
ふれあいサロンはマンネリで参加者減少。

ワークショップでの提言

高齢者の買い物支援や送迎は近隣同士の助け合いで。

安全・安心な暮らし

防犯活動

防犯カメラの設置(新規、短期)
青色回転灯パトロール車の購入及びパトロールの充実(継続・新規、中期)

交通安全

カーブミラーの設置要請・保守点検(継続)
交通安全意識の啓発・街頭指導(継続)
交通安全高齢者訪問(継続)
小学生への自転車指導(継続)
小学生の登下校見守りの充実(継続)



防災・減災

防災備品等の整備(継続)
「自分の身は自分で守る」意識向上への啓発(継続)
課題を整理して防災訓練を実施(継続)
「誰ひとり取り残さない避難」に向けての研究・啓発を進める。(要支援者の把握・ペット同伴避難についての研究等)(新規・短期)
災害時への備え(消防団員・市民消防隊員の確保、自家水源・非常電源の確保)(継続・中期)



皆で助け合い

子育て支援

親子ふれあい教室(0歳児対象)を実施(継続)
夢づくりふれあいフェスタ(小学生と地域の交流)(継続)
小中学生のあいさつ運動(継続)
小学生の登下校見守りの充実(継続)(再掲)
琴塚古墳の地域での維持・利活用に向けた研究を実施(新規・短期)(再掲)

高齢者支援

金婚祝いの会・敬老会を継続実施
交通安全・防火の高齢者宅訪問(継続)
コミュニティバスのコース・ダイヤについて、利便性向上に向けて近隣自治会連合会と研究を継続
ふれあいサロン 包括支援センター等との連携を強化して実施(継続)



快適な暮らし(地域の連携・環境維持)

地域住民の交流

夏祭り 皆が安心して参加できる方法を検討(短期)し、改善を加えつつ実施(継続)
二十歳のつどい 式に参加する若い人の企画を尊重し支援する催しとして実施(継続)



地域の環境整備

地域環境美化(ゴミゼロ クリーンシティ等) 意義ある美化運動となるよう実施場所の再検討、安全対策を講じて実施(継続)

資源分別回収 方法・BOX増設等の再検討を行い継続
琴塚古墳 地域全体での維持・管理への協力や有効な利活用に向けた研究を実施(新規・短期)

隣接地域との連携

コミュニティバス 利便性の向上に向けた研究を継続して行う(中期・長期)(再掲)
長森4地区連結花火 東西南北長森の新たな「風物詩」として育てる(継続)
長森コミュニティセンターの運営委員会に参画し、近隣地域との共生を考える(継続)



健康づくり・生涯学習

健康づくり

軽スポーツの推進(継続)
体力テストの実施(新規)
新たな軽スポーツ種目を検討(新規・短期)
歩け歩け大会は、地域交流を重視した趣向を検討して実施(継続)

生涯学習

公民館講座の開設・文化祭の実施(継続)
長森コミュニティセンターの運営委員会に参画(継続)(再掲)

企画・広報

自治会及び各種ボランティア団体の活動・連携について不断に検討(継続)
新たな課題についても、住みよい地域づくりへの研究を実施(新規、中期)
地域情報発信のため、ホームページを拡充(継続)
汎愛の郷サロンを開催し多様な意見・提言を聴取(継続)